

大規模の修繕等証明書

複数の管理者等が置かれている場合は
全員分の情報を記入

証明申請者	住所又は主たる事務所の所在地	東京都千代田区〇〇〇
	氏名又は名称及び法人にあっては、その代表者の氏名	マンション 花子
マンションの所在地		東京都千代田区〇〇〇

建物登記簿上の所在地を記入

地方税法附則第15条の9の3第1項に規定する工事

工事完了年月日	〇〇年 〇月 〇〇日
工事の内容	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 外壁のタイル張り補修（タイル張替え工法） ▪ バルコニーの床防水工事（ウレタン塗膜防水密着工法） ▪ 屋上防水工事（露出）（露出アスファルトシート防水）

工事を行ったマンションの建物の部分、
工事の仕様等について具体的に記入

上記のマンションにおいて地方税法附則第 15 条の 9 の 3 第 1 項に規定する工事が行われたことについて証明します。

実際に証明した日（書類作成日）を記入

証明年月日	〇〇年 〇月 〇〇日
-------	----------------------

(1) 証明者が建築士事務所に属する建築士の場合

押印は認印でも可

証明を行った建築士	氏名	大規模 太郎		印
	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	一級建築士	登録番号	△△-□□□
証明を行った建築士の属する建築士事務所	名称	株式会社大規模太郎一級建築士事務所		
	所在地	東京都千代田区□□□		
	一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別	一級建築士事務所		
	登録年月日及び登録番号	△△-×××		

(2) 証明者が住宅瑕疵担保責任保険法人の場合

証明を行った住宅瑕疵担保責任保険法人	名称				印
	住所				
	指定年月日	年	月	日	
調査を行った建築士	氏名				
	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別		登録番号		
			登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)		

(用紙 日本産業規格 A 4)